



日野市のごみ情報誌

Vol.49

令和3年10月

発行／日野市環境共生部クリーンセンターごみゼロ推進課

利便性よりも未来環境
ごみゼロ社会をめざそう

5つのRで始まるキーワード

- | | | |
|---------|---|---------|
| 1 断 | る | Refuse |
| 2 減 | 量 | Reduce |
| 3 何度も使う | | Reuse |
| 4 返 | す | Return |
| 5 分別徹底 | | Recycle |

〒191-0021 日野市石田 1-210-2 ☎ 042-581-0444 FAX 042-586-6606 ホームページ <https://www.city.hino.lg.jp/>

「エコー」は市HPでもご覧いただけます。公共施設にも置いてあります。



プラスチックごみ回収・資源化の取り組み

令和3年6月4日に、環境汚染につながるプラスチックごみの削減と資源としての再利用を進めるための「プラスチック資源循環法」が成立しました。

市では、令和2年1月からプラスチックの一括回収を開始しており、この取り組みが、国内でも先進的な事例であるとして、現在、行政機関の視察やテレビの取材が相次いでいます。

世界的にもプラスチックごみの回収・資源化についての取り組みが加速しています。引き続き、ごみの資源化にご協力をお願いします。

分別の徹底のお願い

プラスチックごみの18%は汚れているなど資源化できない状態のものが含まれています。汚れているプラスチックは軽くすすぐなど洗ってごみを出すことで、より一層資源として再利用することができて、環境負荷の低減につながります。

汚れを落としてから捨てる



バッテリー

プラスチック類ごみや不燃ごみへ電池などを誤混入すると処理の工程で発火の恐れがあります。クリーンセンターの安全のためにも分別の徹底をお願いします。電池などは「有害物の日」に、電池が取り出せない製品は、「小型家電の日」にお出してください。



▲電池など

医療廃棄物

プラスチック類ごみへの医療廃棄物の混入が続いています。クリーンセンターでは手作業で、すべてのプラスチック類ごみを選別しています。作業者の事故防止および適切なリサイクルのために分別の徹底をお願いします。医療廃棄物はかかりつけの病院、薬局に返却してください。



▲プラスチック類ごみへ混入した医療廃棄物